

東京エアロスペースシンポジウム
衛星リモートセンシングの社会実装に向けて

海外における地球観測衛星の商用利用 (一部抜粋版)

2015年10月15日



株式会社サテライト・ビジネス・ネットワーク

アジェンダ

- 世界における地球観測市場
- 地球観測衛星の動向
- 利用の動向
- さらなる地球観測衛星の利用にむけて

地球観測衛星の動向

M&A、アライアンスの迅速な実行

1. PlanetLabsのBlackBridge(RapidEye)買収
2. UrthCastのDEIMOS買収
3. PanGeoの中分解能衛星アライアンス
4. Airbus D/S(Geospatial)のDMCii吸収

なぜ??

利用の動向

All Freeが成り立つか？

民が稼げる仕組みをどう作る？

利用の動向

付加価値業者は小規模

1. 地域依存
2. 分野依存



満足できないならば

どんな企業・サービスを狙うのか

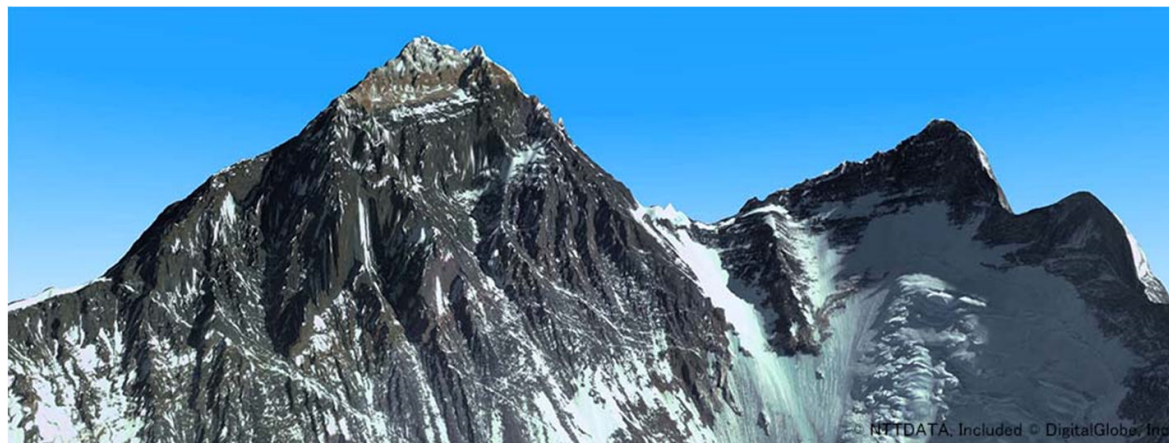
1. 世界に通用するコンテンツをつくる
(ディズニーになろう!)
2. 世界が使うプラットフォームをつくる
(App Storeをやろう!)

利用の動向

グローバルに通用するコンテンツ

- ALOS AW3D
- WorldDEM
- GsMap
- Landsat GLCF

売れるコンテンツは?
グローバルが欲しいユーザは?



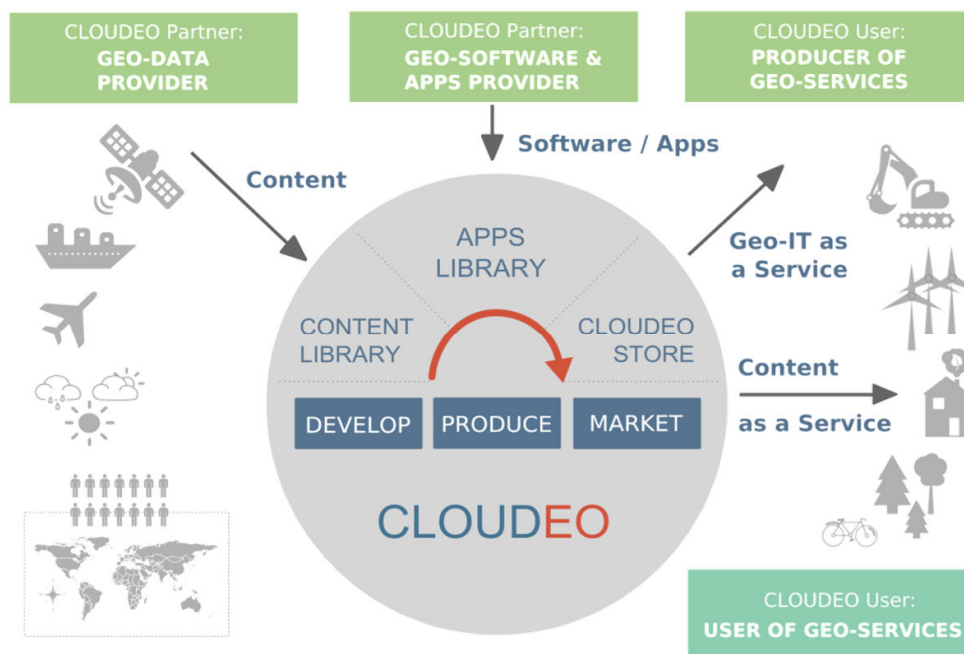
© NPTDATA. Included © DigitalGlobe, Inc.

利用の動向

グローバルなプラットフォーム

- Copernicus
- Landsat-8クラウドサービス提供
- CloudEO
- ESRI ArcGIS Online

1つあれば良い??



さらなる地球観測衛星の利用にむけて

- Cyber Physical Systems (CPS)
- Internet of Things (IoT)
- Big Data
- データ駆動型社会



データに基づいた意思決定
社会実装へ

さらなる地球観測衛星の利用にむけて

データに基づいた意思決定

